

2025年7月8日

株式会社 明治

一般社団法人 UDCK タウンマネジメント

国立大学法人 千葉大学

## ヨーグルト習慣が、街の幸せをつくる！？

柏の葉スマートシティ×明治『ヨーグルトで街にミライをプロジェクト』第二弾取り組み

# ヨーグルトをきっかけとした健康増進活動が 住民および街全体のウェルビーイングに及ぼす影響を実証研究

千葉大学 予防医学センターとの共同研究「ウェルビーイングルト・リサーチ」始動

株式会社 明治（代表取締役社長：八尾 文二郎）、一般社団法人 UDCK タウンマネジメント（以下「UDCK タウンマネジメント」）（代表理事：尾實 健）、国立大学法人 千葉大学予防医学センター（センター長：櫻井 健一教授、研究代表者：中込 敦士准教授）は、千葉県柏市にある柏の葉スマートシティにおいて、「ヨーグルトで街にミライをプロジェクト」の第2弾施策としてヨーグルトの摂取を含めた各種健康増進活動がどのように街の住民の皆さまの「ウェルビーイング」に貢献しうるものなのかを実証する「ウェルビーイングルト・リサーチ」実施に関わる取り組みを、2025年6月28日（土）より順次開始します。



「ヨーグルトで街にミライをプロジェクト」は2023年に始まったプロジェクトで、ヘルスケアサービスや各種実証試験、健康増進活動を通じて街全体のウェルネス向上に取り組んできた柏の葉スマートシティと、ヨーグルトをはじめとした食生活習慣の啓発活動などに取り組んできた明治が協力することによって、住民の健康増進活動の実践を推進していくプロジェクトです。

## ■「ウェルビーイングルト・リサーチ」について

今回の「ウェルビーイングルト・リサーチ」は、「ヨーグルトで街にミライをプロジェクト」の取り組みの第2弾として実施されるものです。柏の葉スマートシティでは、「暮らしているだけで、自然と健康になれるまちづくり」というモデルを掲げ、各種取り組みを推進しています。このようなモデルへの確立に向けて、ヨーグルトの摂取を含む各種健康増進活動がどのように街の住民の皆さまの「ウェルビーイング」に貢献するものなのかを実証するのが本研究の目的です。

「ウェルビーイングルト・リサーチ」の“ウェルビーイングルト (Well-Beingurt)”とは、「ウェルビーイング (well-being)」を「ヨーグルト (yogurt)」で向上させていきたいという本プロジェクトへの思いから考案された名称です。

今回、第2弾での取り組みである「実証研究」と「街と社会づくりのモデル構築」のため、健康の社会的決定要因についての研究における国内のトップランナーであり、柏の葉地域において各種研究活動を推進している「千葉大学予防医学センター」が参加します。

### 【リサーチモデルについて】

本研究は「1. からだの健康 ～腸と骨の健康～」 「2. 他者とのつながり ～ソーシャルキャピタルの醸成～」 「3. ウェルビーイングの実現」の3つの柱からなる領域に対し、ヨーグルトの摂取を含めた各種健康増進活動がどのように貢献するのかを研究します。

また、本研究では“からだの健康”領域がどうウェルビーイングに寄与するのか、“他者とのつながり”領域がどうウェルビーイングに寄与するのか”という基本的なモデルを設定し（図1）、ウェルビーイングを効果的に実現するための取り組みについて実証的手法を用いて明らかにすることを目指しています。



図1 リサーチモデル

### 【共同研究における参画メンバーの役割】

- ・ 柏の葉スマートシティ …… 実証フィールドの提供・各種健康増進活動への参加
- ・ 株式会社 明治 …… プロジェクト全体構想・商品提供
- ・ 一般社団法人 UDCK タウンマネジメント …… プロジェクトマネジメント・企画立案・運営
- ・ 国立大学法人 千葉大学 予防医学センター …… 研究計画立案・効果検証

## ■研究始動にあたりコメント

### 【国立大学法人 千葉大学 予防医学センター中込敦士准教授のコメント】

これまで全国各地でまちづくりの取り組みが進められてきましたが、それらが住民のウェルビーイングにどのような影響を及ぼしているのかについて、科学的に評価された事例はまだ限られています。柏の葉スマートシティでは、多様な主体が連携することで先進的なまちづくりが実現可能であり、本研究では千葉大学が客観的な立場からその効果を実証的に検証することで、まちづくりとウェルビーイングの関連を明らかにしていきます。なかでも、ヨーグルトをきっかけとした健康増進活動というユニークなアプローチに注目しています。従来の健康イベントでは届きにくかった層にもアプローチできる可能性があり、新たな健康コミュニケーションのモデルとしての展開が期待されます。

## ■共同研究メンバー

### 【柏の葉スマートシティについて】

柏の葉スマートシティとは、「世界の未来像をつくる街」を目指した、柏の葉キャンパス駅を中心としたエリアです。公（千葉県・柏市）・民（住民・民間企業）・学（大学）の連携で「環境共生」「健康長寿」「新産業創造」の3本柱で街づくりを推進しています。住宅、商業施設、オフィス、ホテル、病院、大学、公園など、街のあらゆる機能が凝縮した「ミクストユース型」の街づくりを進めており、駅周辺に便利な生活環境と豊かな自然が広がっています。

新産業創造に向けては「KOIL（柏の葉オープンイノベーションラボ）」を中心に、大企業からスタートアップまでさまざまな企業の成長を後押しする環境づくりに取り組んでおり、コラボレーションを生み出すコミュニティや、街をベースとした実証フィールド、ロボットやドローンなどの開発をサポートするテストサーキット、ライフサイエンス領域における産学医連携を促す場やコミュニティの形成、人や街のデータから豊かな生活を実現するためのデータプラットフォーム、国際的なイノベーションアワードなど、オープンイノベーションを促進するさまざまな仕組みがあります。

<https://www.kashiwanoha-smartcity.com/>

### 【一般社団法人UDCKタウンマネジメントについて】

UDCK タウンマネジメントとは、プラットフォームとしての任意団体「柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）」を母体としつつ、法人格を持つ団体として、公共空間の管理運営を担う法人組織を設立。「都市再生推進法人」の指定を受け、UDCK 全体の活動と一体性を保ちながら、必要な独自事業を担い、柏の葉の街づくりを支えています。

<https://www.udcktm.or.jp/>

### 【国立大学法人 千葉大学 予防医学センターについて】

千葉大学予防医学センターは、健康な身体、健康な心、健康な環境を三本柱として生活習慣病や心の病、環境がもたらす健康影響などを事前に予防する「予防医学」の研究・普及を図っています。

<https://cpms.chiba-u.jp/>

### <お問い合わせ先>

#### ●商品について

株式会社 明治 広報部 TEL：03-3273-0700  
〒104-8306 東京都中央区京橋 2-2-1  
メールアドレス：meiji.kouhou@meiji.com

#### ●まちづくり・健康増進活動について

一般社団法人 UDCK タウンマネジメント  
TEL： 04-7137-2228（受付時間 月～金曜日 9：00～17：00 ※祝日を除く）

#### ●研究・調査について

国立大学法人 千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門  
TEL： 043-290-3177（受付時間 月～金曜日 8：30～17：00 ※祝日を除く）